



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 P A L T A C
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 清 隆
(コード番号:8283 東証一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 室 長 嶋 田 政 治
(TEL. 06-4793-1090)

中期経営計画の上方修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、現在取組んでいる3ヵ年の中期経営計画（最終年度：平成30年3月期）における数値目標の上方修正を、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の理由

当社が属する化粧品・日用品、一般用医薬品卸売業界におきましては、雇用環境の改善などを背景に、消費マインドの改善に伴う個人消費の持ち直しなどにより、市場環境は堅調に推移しております。また、一部地域における訪日外国人のインバウンド消費も以前ほどの伸びは見られなくなったものの好調を維持しております。

このような好調な環境に加え、全社を挙げて行っている中期経営計画の取組みが、数値面に成果として現れつつあり、利益面において、平成29年3月期の実績が中期経営計画の最終年度（平成30年3月期）に掲げた数値目標を上回りました。このため中期経営計画における数値目標を上方修正することといたしました。

2. 中期経営計画の数値目標

(単位：百万円)

| | 平成30年3月期 修正前 | 平成30年3月期 修正後 | 増減額 |
|-------|-----------------|-----------------|--------|
| 売上高 | 930,000 | 960,000 | 30,000 |
| 営業利益 | 18,000 | 20,500 | 2,500 |
| 経常利益 | 20,000 | 23,000 | 3,000 |
| 当期純利益 | 13,500 | 15,500 | 2,000 |

なお、中期経営計画に掲げております基本方針、『社会に真に必要とされる中間流通業に向けた取組み』、及び4つの重点戦略①「情報システムの強化」、②「さらなる生産性向上」、③「機能強化」、④「人材の育成」につきましては、流通業界が抱える人手不足・働き方改革などに対応するために必要な戦略であると考え、変更は行わず継続して取組んでまいります。

以 上